

平成 26 年度

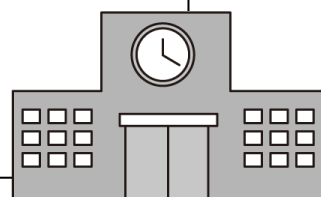
1, 2 年用

特別臨時号

進路だより

大阪市立築港中学校

H26. 12 月学期末懇談用



平成 28 年度以降の大阪府公立高等学校 入試選抜の変更点について

現行 平成 27 年度

平成 28 年度 以降

前期選抜

(2 月 23 日学力検査)

- ・専門学科
- ・総合学科
- ・普通科単位制 (多部制単位制 I・II 部含む)
- ・普通科の 2 クラス (80 名)
- ・総合学科 (クリエイティブスクール)
- ・多部制単位制 I・II 部

選抜方法

学力検査 (3 科 国・数・英)

実技 or 小論文

調査書 (評定 3 科×1 + 6 科×2)

特別選抜

(2 月 22 日学力検査)

- ・実技検査のある専門学科
体育科、芸能文化、演劇科
美術科など 音楽科 (別日)
- ・面接等のある科

選抜方法

学力検査 (5 科 国・数・英・社・理) 面接 or 実技・自己申告書
調査書 (評定は全ての教科均等)

後期選抜

(3 月 16 日)

- ・普通科
- ・総合学科 (クリエイティブスクール)
- ・多部制単位制 I・II・III 部
- ・通信制 ・定時制

選抜方法

学力検査 (5 科 英・数・国・社・理)

調査書 (評定 5 科×3 + 4 科×5)

一般選抜

(3 月 10 日)

- ・特別選抜をしない全ての学科
(普通科・商業、工業等の専門学科)
- ・定時制
- ・通信制
- ・多部制単位制 III 部
(クリエイティブスクール)

選抜方法

学力検査 (5 科 英・数・国・社・理)
自己申告書
調査書 (評定は全ての教科均等)

特別選抜実施校

工芸（建築デザイン、インテリアデザイン、プロダクトデザイン、映像デザイン、ビジュアルデザイン、美術）

港南造形（総合造形）東住吉（芸能文化）夕陽丘（音楽）咲くやこの花（演劇）

摂津、汎愛、大塚（体育）桜宮（人間スポーツ科学）

布施北（デュアル総合学）長吉、西成、箕面東（エンパワーメントスクール）

桃谷（多部制単位制 クリエイティブスクール）など

約 15 校（定時制除く）

学力検査問題

- ・同一校で複数の学科がある場合でも同じ問題
- ・第 2 志望が選べる。 例、第一志望 文理学科 第二志望 普通科

調査書

- ・平成 28 年度より絶対評価を導入

H28 年度（37 期生）第 3 学年の評定のみ活用

H29 年度（38 期生）第 2・3 学年の評定のみ活用

《3 年：2 年＝3：1》

H30 年度（39 期生）全学年の評定を活用

《3 年：2 年：1 年＝3：1：1》

- ・調査書様式

ふりがな				性別	昭和・平成	年	月	日生
氏 名					平成	年	月	卒業 卒業見込み
(1) 各教科の学習の記録				(2) 活動/行動の記録				
教科	評定	1 年	2 年	3 年				
必修教科	国 語							
	社 会							
	数 学							
	理 科							
	音 楽							
	美 術							
	保健体育							
	技術・家庭							
	英 語							
*		*	*	*				

教科、総合的な
学習の時間、特別活
動、部活動、その他校
内での日常生活を含
む中学校生活での具
体的な記録

学力検査の成績と調査書の評定の比率

・平成 27 年度

前期選抜

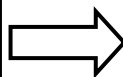
学力テスト：評定＝1：1

後期選抜

Ⅰ校 学力テスト：評定＝1.2：0.8

Ⅱ校 学力テスト：評定＝1：1

Ⅲ校 学力テスト：評定＝0.8：1.2



・平成 28 年度以降

学力検査：評定＝

3：7

4：6

5：5

6：4

7：3

5パターン

から

各学校で選ぶ

自己申告書

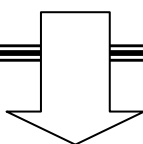
- ・受験生全員が出願時に提出
- ・毎年、府教育委員会がテーマを提示する。

例、「あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように活かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。」

- ・面接を実施する特別選抜では、選抜資料及び面接の参考資料とする。
- ・その他の選抜ではボーダーゾーン内の選抜資料とする。

今回の入試制度改定の基本的考え方

- 高等学校への就学機会を保障するとともに、生徒が主体的に学校選択を実現できること
- 高等学校が自校のアドミッションポリシー（求める生徒像）に適う生徒を求めることができること。
- 中学校及び高等学校の教育活動に与える影響に十分配慮したものであること。
- 受験生にとって公平でわかりやすい入学者選抜制度であること



3月19日（木）

午後3時～4時 1, 2年生保護者対象臨時進路説明会があります。そこで詳しくお伝えします。

中学校生活でより重要なこと

- 1年生からの毎日の中学校生活を真面目に真摯な姿勢で取り組むこと。
- 授業中に提示された目標や課題にしっかり取り組むこと。
- 中学校卒業後の進路についてしっかり考え進学先を選ぶこと。

ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちょうさ
「**全国学力・学習状況調査**」から

ここが築港中学校の生徒のがんばいどころ

以前実施した全国学力・学習状況調査の「学びの充実に向けて」の質問結果から

読書に取り組むこと・授業中の言語活動の充実・家庭での毎日の基本的な生活習慣などのおおむね各項目は少なくとも大阪市平均を上回る結果がでています。

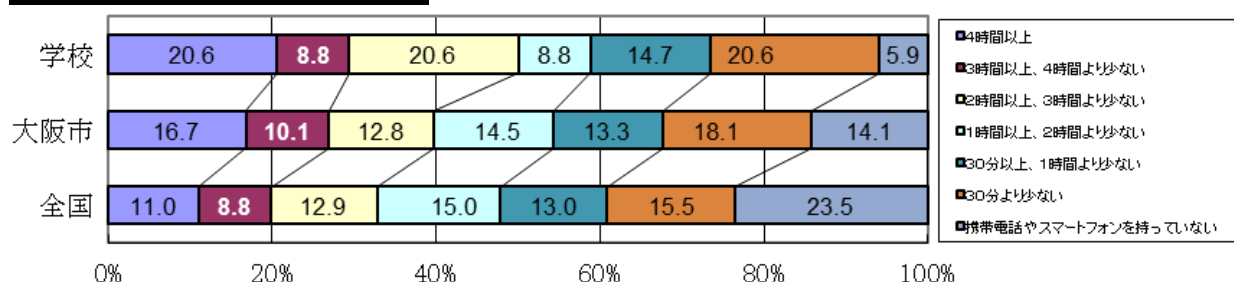
ただ、その中で

「1日当たりの携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている時間」

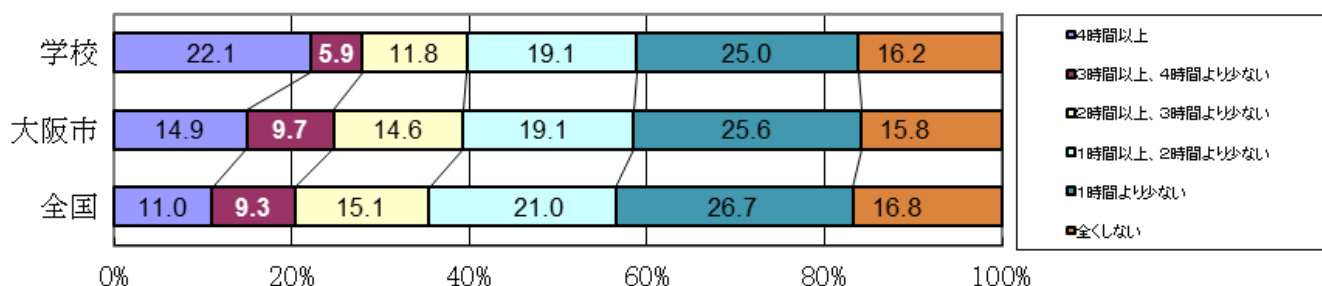
「1日当たりゲームをしている時間」

が、大阪市平均より長くなっている現状です。

普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(ゲームは除く)



普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム等含む)をしますか



以上の結果から家庭で過ごす時間に携帯、スマホ、パソコン、ゲーム機器(テレビを含む)に接している時間が長いことを一度考えてみなければならないと思われます。

インターネットなどは使い方によっては広範囲な情報を得るには便利ですが、ネットに接する時間やゲームをする時間を決めるなど制約を設けて上手に付き合うことが大切です。ご家庭でもそのことについて一度話題にしてみてください。